

神戸山手線 ニュースレター

秋号
第 4 号

Hanshin Expressway Kobe-Yamate Route NEWS LETTER Vol.4

阪神高速 31 号神戸山手線 (南伸部) (神戸長田~湊川ジャンクション)

平成 22 年 12 月 18 日 (土) 15 時 開通!!

【3号神戸線へ直結！予定より3ヶ月早く】

神戸山手線 (南伸部) については、平成 23 年 3 月の完成をめざして進めてまいりましたが、この度、神戸山手線神戸長田と湊川ジャンクションを結ぶ区間について、予定より約 3 ヶ月間完成を前倒しし、平成 22 年 12 月 18 日 (土) 午後 3 時に開通することとなりました。今回の開通で 31 号神戸山手線と 3 号神戸線 (大阪方面) が直結し、阪神高速道路のご利用がより一層便利になります。また、湊川ジャンクション設置工事に伴い 3 号神戸線 湊川 (西行) 入口の通行止を行っています。神戸山手線 (南伸部) 開通と同時に営業を再開させていただきます。



▲神戸線 (西行)→神戸山手線 (北行) 連絡路坑口

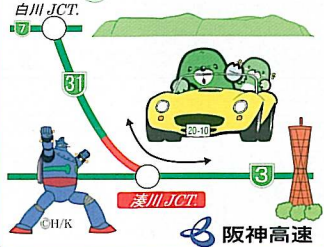
神戸山手線 (南伸部) 整備概要

神戸山手線 (南伸部) は、3 号神戸線と接続する湊川ジャンクションを含む、長田区蓮池町から南駒栄町までの延長 2.2km の区間です。

今回開通するのは、将来の大阪湾岸道路接続に関連した区間を除く 1.8km 区間です。施工箇所は、新湊川右岸沿いに位置し、神戸高速鉄道、神戸市営地下鉄、JR の鉄道、県道神戸明石線、国道 2 号等の主要幹線道路等の重要構造物と交差するなど厳しい条件の下、トンネル構造で建設いたしました。特に、鉄道交差部の工事はいずれも鉄道を営業しながら道路函体を構築するため、鉄道函体への影響を抑えるための技術的難度が極めて高い工事でした。



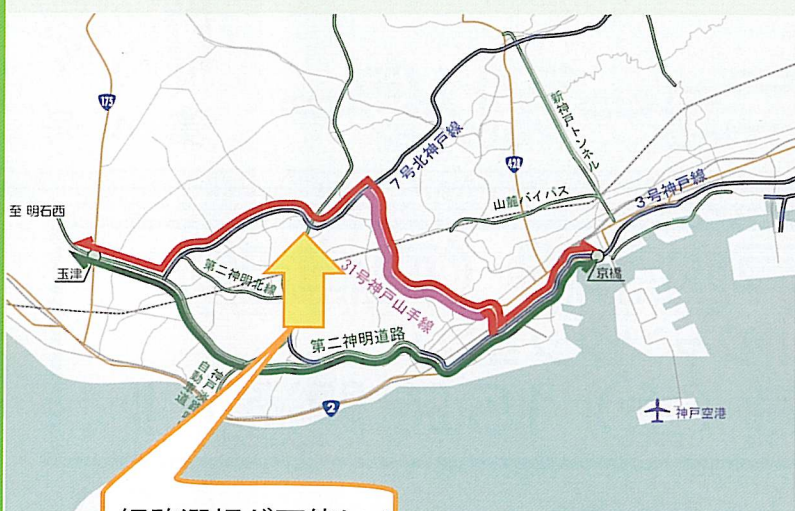
31 神戸山手線と 3 神戸線がつながる



路線概要

- 開通延長：1.8 km (トンネル)
- 設計速度：(本線部) 60km/h
(連絡路) 40km/h
- 車線数：(本線部) 往復 4 車線
(連絡路) 1 車線
- 接続道路：3 号神戸線 (大阪方面)

神戸山手線（南伸部）の整備効果



ネットワークの充実

ネットワークが充実することにより、交通状況に合わせた経路選択を行うことが出来るようになり、交通の分散化・円滑化が進むとともに、災害時等にも代替性、補完性を有する幹線道路ネットワークを形成します。

直結による所要時間短縮・環境改善

31号神戸山手線と3号神戸線（大阪方面）との直結により現在実施されている乗継が必要なくなることから車移動による所要時間が短縮されます。また朝・夕を中心に発生している神戸長田出口の混雑が改善されるとともに一般道路への交通負荷が軽減され、環境改善に寄与します。

安全対策、地球環境への取り組み

緊急車両用エレベータ

トンネル内で火災や事故が発生した際、消防車両などの緊急車両がいち早く現場へ到着できるように地上とトンネル内をつなぐエレベータを設置しました。

画像処理システム

上下線トンネル内に設置した88台の防災カメラと画像処理システムにより、映像から通行車両の異常を自動検知できるようにしました。



▲トンネル内カメラ



▲カメラ操作端末

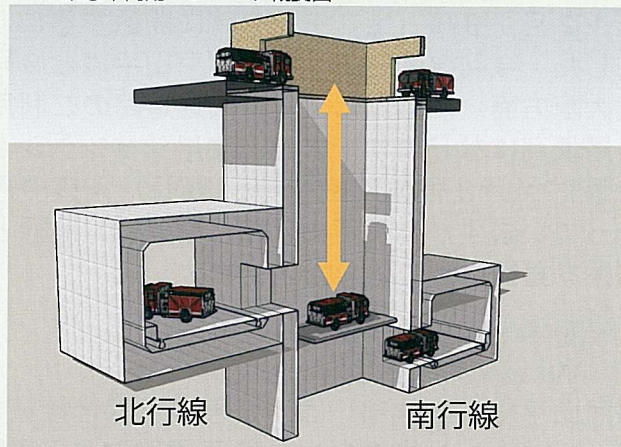
新型照明器具

トンネル内照明にHf蛍光灯を用いた新型の照明器具を採用しました。従来品に比べてガラス面を大きくして高効率化し、万一接触事故が起こってもガラスが飛散しないよう飛散防止膜処理を施したガラスを採用し、安全性を向上。また、Hf蛍光灯の連続調光による適正照度制御により省電力となります。

インバーター制御ジェットファン

これまで、ジェットファンによるトンネル内の換気は、運転台数を変更して風量を調整していました。今回、阪神高速では、ジェットファンのインバータ制御による回転数制御に関する技術開発を行い、神戸長田トンネル（南行）に新設した複数台のジェットファンに新技術を採用しました。これにより省電力となり、二酸化炭素排出量の削減が図れます。

▼緊急車両用エレベータ概要図



▼新型照明器具



▼インバーター制御ジェットファン

